

第10回神戸マラソン2022に団体ボランティアにて参加して

関西支部事務局

2022年11月20日(日) 当日の朝6時頃まで降っていた雨も上がり、曇り、私たち三井V-Net17名は、7時30分に高速長田駅出口付近に集合しました。

今年で第10回大会を迎え、「ありがとう」を、未来へつなごう”をキャッチフレーズに、約2万人のランナーが、午前9時、神戸市役所前をスタートしました。

ポートアイランドのゴールを目指してそれぞれコロナ渦で中断していた3年間の思いを胸に一団となって神戸の街を駆け抜けました。

われわれ三井V-Netグループの活動は、スタートから5.1km地点での給水です。8時に到着したトラックから降ろされたテーブル、水、紙コップ等の備品を所定の場所に並べる作業が約40分間、続いて、コロナ感染症対策として、各自マスクとフェースシールド、ビニール手袋を装着して、紙コップに約半分の量の水を入れ、テーブル上にランナーが取りやすいように3段に並べてランナーの到着を待ちました。



給水準備風景



マナーアップ掲示
スムーズな大会運営
にこころがける

パトカーに先導された広報車が「間もなく先頭ランナーが到着します。皆さんの温かい声援により大会を盛り上げてください」とアナウンスしながら通り過ぎると、先頭集団のランナーが到着しましたが、上位を走るランナー達は給水場には目もくれず走り抜けていきました。

やがてコース上は虹がかかったような景色に変わりました。青・黒・赤・ピンク等のウェアを着たランナーの流れは延々と続きました。珍しいファッションもあり、「いってらっしゃい!」「頑張ってください!」と応援しつつ、給水を続けました。ランナーの多くは「ありがとう!」の一言を残して走り去りました。

《団体ボランティアに参加された会員の感想を2点紹介します》

☆このボランティアで、走る事を純粋に楽しんでいるランナーを間近に応援できて、大勢のスタッフと共にこのイベントを盛り上げるという一体感を得ることができました。楽しい時間を共有でき、大会が無事に終わって本当に良かったです。ありがとうございました。

☆マラソンに参加されている方、とても優しくやりがいを感じました。ランナーの方から沢山の言葉「お水ありがとう」「この水魔法の水」「ボランティア、ご苦労さん」などなどとても癒されました。また、来年も参加してみようと思っています。ありがとうございました。

